

平成23年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

公園自然課（内線：7200）

4目 環境保全費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
自然公園等管理費 （山陰海岸世界ジオパーク自然歩道修景整備）	38,846	2,982	41,828				2,982	
トータルコスト	101,152	3,781	104,933	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	7.8人	0.1人	7.9人	自然歩道沿線の修景伐採				
工程表の政策目標（指標）	山陰海岸ジオパークや自然公園の貴重な自然に県民が快適に親しむため、適切な施設整備や維持管理を行い、利用促進に向けた広域的な情報提供やPRを行う。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

山陰海岸世界ジオパークの主要なジオスポットを結ぶ中国・近畿自然歩道は、傑出した景観を間近に眺望できる散策道として、世界ジオパーク認定以降さらに多くの方々に利用されている。

しかし、近年樹木の成長による展望地の眺望阻害や枯れ松による景観の悪化が生じているため、修景伐採により沿線景観を改善し、自然歩道の観光・教育等への一層の活用に資する。

2 主な事業内容

(1) 実施地区 山陰海岸の自然歩道沿線

地区	内訳
多鯨ヶ池エリア	眺望伐採：7箇所
岩戸～大谷エリア	眺望伐採：3箇所
網代～鴨ヶ磯エリア	眺望伐採：6箇所、枯れ松伐採：1箇所
鴨ヶ磯～城原エリア	眺望伐採：4箇所
羽尾岬エリア	眺望伐採：3箇所、枯れ松伐採：1箇所

(2) 実施者 鳥取県

(3) 事業費 2,982千円（委託料）

3 これまでの取組状況、改善点

山陰海岸の自然歩道においては、毎年、県・環境省・市町が連携して一斉点検を実施し、必要な修繕や草刈りを行い環境整備に努めている。今年度は眺望改善の視点も含めた点検を行い、眺望地点の選定や支障木の確認をしたところ。

今後も、定期的に景観や植生に影響のない範囲で眺望改善や沿線の景観整備を進めることとしている。